

景況レポート

2022年
秋号

Contents

1. 第78回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第189回特別調査
「中小企業におけるSDGs(持続可能な開発目標)の取組状況について」
3. 企業紹介
株式会社 丸雄技研



 アイオー信用金庫

〒372-8666
群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL:0270-30-5001

 伊勢崎商工会議所

〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL:0270-24-2211

I 全業種(回答365社...回答率99.1%)

業況判断D.I.は、弱含み横ばい、来期はわずかながら改善の予想

●今期(2022年7~9月期)の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は△11.0と、前期との比較で0.6ポイント下回り、弱含み横ばいとなりました。

項目別の業況判断D.I.では、売上高は△6.6(前期比+4.9)、資金繰りは△10.2(前期比△0.4)、採算△20.3(前期比+4.8)、従業員増減△5.0(前期比△3.1)と売上高と採算は小幅改善したものの、資金繰りと従業員増減はわずかながら悪化しています。

























業種別の業況判断D.I.においては、製造業と卸売業は改善していますが、小売業、サービス業は悪化、建設業・不動産業はわずかながら悪化しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査(以後「全国調査」という。)との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を11.6ポイント上回りました。業種別では、サービス業は全国調査を0.8ポイント下回りましたが、建設業・不動産業の6.0ポイントから卸売業の32.1ポイントまで乖離幅は異なりますが、他の業種では全国調査を上回る結果となっています。

●来期(2022年10~12月期)の業況

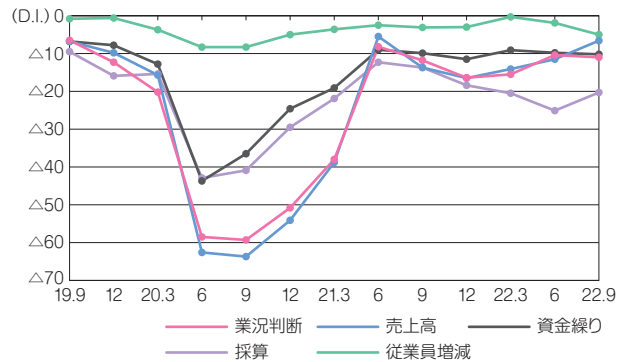
来期の業況判断D.I.の見通しは△9.1と今期との比較でわずかながら1.9ポイントの改善を予想しています。項目別業況判断D.I.見通しでは、売上高△3.0、資金繰り△6.9、採算△16.5、従業員増減△1.1とすべての項目で小幅ながら改善する見込みとなっています。また、業種別の業況判断D.I.見通しでは製造業はわずかながら悪化、卸売業は悪化、小売業はわずかながら改善、サービス業は小幅な改善、建設業・不動産業は大幅な改善と業種ごと明暗が分かれる予想となっています。

■業種別天気図

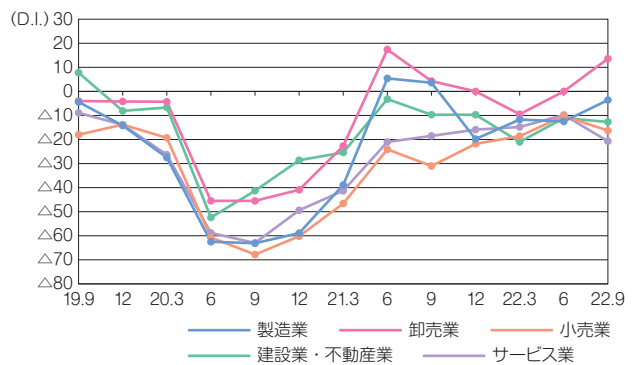
	前期 2022年4~6月期	今期 2022年7~9月期	来期予想 2022年10~12月期	全国調査 2022年7~9月期
全業種	 △10.4	 △11.0	 △9.1	 △22.6
製造業	 △12.5	 △3.6	 △6.3	 △18.5
卸売業	 0.0	 13.6	 4.5	 △18.5
小売業	 △10.2	 △16.3	 △15.1	 △33.2
建設業 不動産業	 △11.1	 △12.7	 △1.6	 △18.7
サービス業	 △9.8	 △20.7	 △16.0	 △19.9



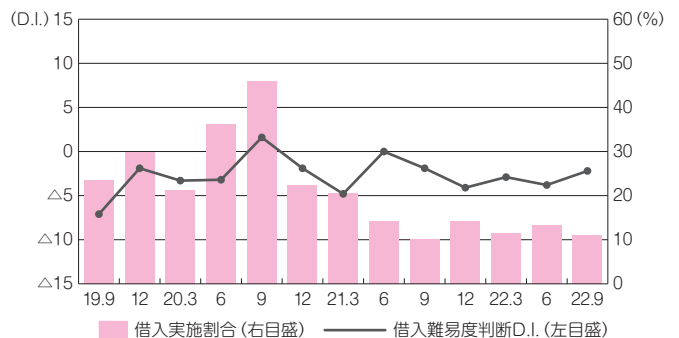
■項目別業況判断D.I.



■業種別業況判断D.I.



■借入実施割合・借入難易度D.I.



II 製造業(回答112社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△3.6と、前期との比較で8.9ポイント改善しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で14.9ポイント上回りました。

業種別にみると、プラスチック、印刷は悪化していますが、他の業種は改善しています。

項目別には、原材料仕入単価は9.8ポイント低下していますが、売上高、資金繰り、採算、設備操業率ともに改善しています。

来期の業況判断D.I.は△6.3と小幅ながら悪化すると予想しており、項目別には原材料仕入単価は引き続き高く、売上高、採算はわずかながら改善し、資金繰り、原材料在庫は小幅悪化の見込みです。

経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が33.7%、「需要の停滞」9.4%、「生産設備の不足・老朽化」8.2%で、「原材料価格の上昇」が引き続き最大の懸念材料になっています。

■業種別の状況

【輸送機械】

業況判断D.I.は、△10.0と前期比8.2ポイント改善しています。来期は10.0とプラス水準になり、さらに改善の見込みです。

項目別では、原材料仕入単価は90.0と引き続き高止まりしていますが、原材料在庫は大幅な増加、売上高、採算は悪化、資金繰り、設備操業率は改善しています。

経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が33.3%、「原材料の不足」16.7%、「従業員の確保難」16.7%となっています。

【機械器具】

業況判断D.I.は、20.0と前期比46.7ポイントの大幅改善となりましたが、来期は△30.0と50.0ポイントの大幅な悪化が見込まれています。

項目別では、原材料仕入単価は小幅低下ながら依然高く、その他の項目は改善しています。

経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇」が28.6%、「製品ニーズの変化への対応」14.3%、「生産設備の不足・老朽化」が10.7%となっています。

【金属製品】

業況判断D.I.は、20.0と前期比16.0ポイントの大幅な改善となりました。来期の業況判断D.I.は、15.0と今期比では5.0ポイントの悪化を見込んでいます。

項目別には、売上高、資金繰り、採算ともに改善していますが、原材料仕入単価は75.0と上昇し高水準で、原材料在庫は減少しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」40.5%、「生産設備の不足・老朽化」11.9%、「原材料の不足」11.9%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」11.9%となっています。

【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△15.8と前期比45.7ポイントの大幅改善になり、来期は△10.5と更なる改善が見込まれています。

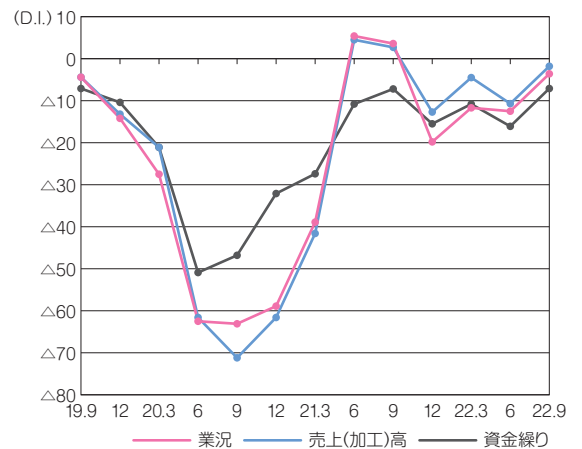
項目別には、売上高、資金繰り、採算、設備操業率とも改善しているほか、原材料仕入単価は低下しており、厳しい状況から回復しつつあります。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」37.8%「従業員の確保難」13.5%となっています。

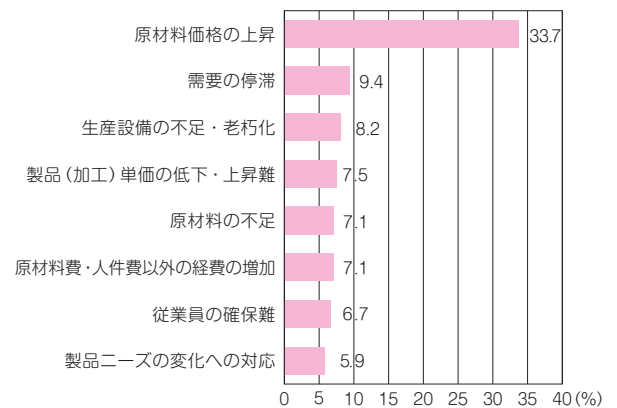
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 12.5	△ 3.6	△ 6.3	△ 18.5
売上(加工)高	△ 10.7	△ 1.8	△ 0.9	△ 3.3
資 金 繰 り	△ 16.1	△ 7.1	△ 10.7	△ 15.4
採 算	△ 33.0	△ 18.8	△ 17.0	△ 29.8
原材料仕入単価	66.1	56.3	52.7	84.1
原 材 料 在 庫	△ 6.3	0.9	△ 2.7	△ 0.3
従 業 員 増 減	△ 2.7	△ 6.3	0.0	△ 4.5
設 備 操 業 率	△ 17.0	△ 5.4	△ 0.9	△ 8.9

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点(複数回答)



【印刷】

業況判断D.I.は、△14.3と前期と比較して1.8ポイント悪化し、来期の業況判断D.I.は、△28.6とさらに悪化する見込みです。

【プラスチック】

業況判断D.I.は、△11.1と前期比23.6ポイントの大幅な悪化となっていますが、来期の業況判断D.I.は22.2と大幅な改善が見込まれます。

Ⅲ 卸売業(回答22社…回答率95.6%)

■景況

今期の業況判断D.I.は13.6と、前期との比較では13.6ポイント改善しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で32.1ポイント上回りました。

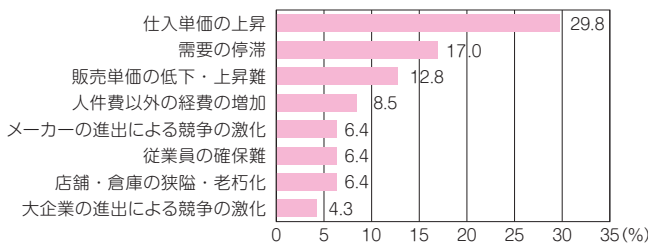
項目別では、売上高、採算ともに大幅に改善しています。また、仕入単価、売上単価とも上昇しています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は0.0と前期比横ばいですが、来期見通しでは△16.7と悪化の見込みとなっています。

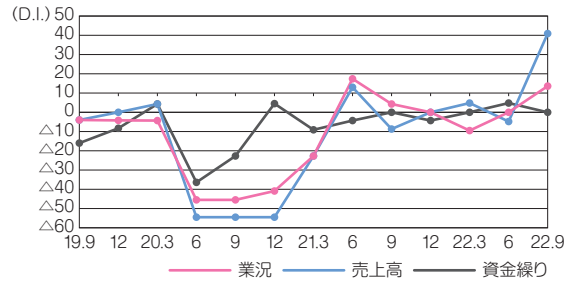
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	0.0	13.6	4.5	△ 18.5
売 上 高	△ 4.8	40.9	13.6	△ 2.4
資 金 繰 り	4.8	0.0	0.0	△ 12.3
採 算	△ 9.5	4.5	△ 4.5	△ 22.3
売 上 単 価	28.6	36.4	36.4	45.2
仕 入 単 価	52.4	54.5	50.0	76.7
在 庫 数 量	4.8	4.5	4.5	△ 1.2
従 業 員 増 減	△ 4.8	0.0	4.5	△ 4.4

■経営上の問題点(複数回答)



■主要業況判断D.I.の推移



Ⅳ 小売業(回答86社…回答率97.7%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△16.3と前期比6.1ポイント悪化し、全国調査との比較では、業況判断D.I.で16.9ポイント上回っています。

項目別では売上高はわずかながら改善、採算は弱含み横ばい、客単価、仕入単価、在庫数量ともに低下しています。

来期の業況判断D.I.は△15.1と、今期との比較で1.2ポイント改善する予想になっています。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が22.4%、「消費者ニーズの変化への対応」16.3%について「需要の停滞」11.2%となっています。

(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 10.2	△ 16.3	△ 15.1	△ 33.2
売 上 高	△ 14.8	△ 12.8	△ 4.7	△ 21.4
資 金 繰 り	△ 10.2	△ 9.3	△ 5.8	△ 24.1
採 算	△ 23.9	△ 24.4	△ 18.6	△ 37.9
客 単 価	△ 6.8	△ 16.3	△ 10.5	△ 13.2
仕 入 単 価	44.3	40.7	40.7	58.1
在 庫 数 量	△ 3.4	△ 11.6	△ 10.5	△ 13.0
従 業 員 増 減	0.0	△ 3.5	△ 3.5	△ 2.9

■業種別の状況

【飲食料品小売業】【飲食店】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△32.0と前期比28.0ポイントの悪化ですが、来期は△20.0と12.0ポイントの改善を見込みます。

飲食店の業況判断D.I.は、△16.7と前期比16.7ポイント悪化しています。来期は△33.3と16.6ポイントの悪化を予想しています。

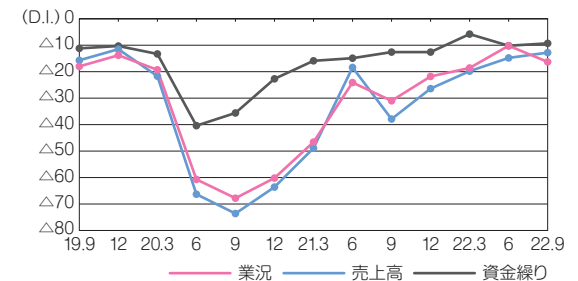
飲食料品小売業の経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」26.3%、「消費者ニーズの変化への対応」14.0%、「需要の停滞」14.0%となっています。

【その他】

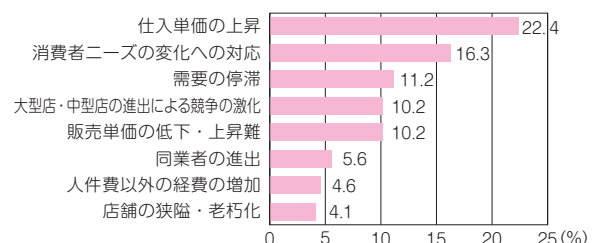
業況判断D.I.は、自動車販売はプラス水準の中での悪化、燃料はマイナス水準の中での悪化、医薬品・化粧品、スポーツ・文具、家電は改善しています。来期は、横ばいまたは改善する見込みの業種が多く、幅は業種毎に異なるものの明るい兆しがみられます。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」、「販売単価の低下・上昇難」が多く、中小小売業では、価格転嫁が容易ではない状況が継続しています。

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点(複数回答)



V 建設業・不動産業(回答63社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△12.7と、前期比1.6ポイントわずかながら悪化しましたが、全国調査比では、6.0ポイント上回りました。来期の業況判断D.I.は△1.6と11.1ポイントの大幅な改善の見込みです。

項目別では、資金繰りは悪化したものの、売上高、受注額はわずかながら改善し、材料単価は小幅上昇して引続き高く、採算は改善しました。

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」27.4%、「材料の入手難」11.5%、「材料費・人件費以外の経費の増加」11.5%となっています。

■業種別の状況

【総合工事】

業況判断D.I.は、△13.8と前期比20.9ポイントの大幅悪化となりましたが、来期は△6.9と6.9ポイントの改善が見込まれています。

項目別には、売上は改善しているものの、材料単価は依然高く、採算は横ばいとなっています。

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が32.9%、「材料の入手難」14.3%と引続き「原材料」が最大の懸念材料になっています。

【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、△37.5と前期比2.5ポイントわずかながら改善し、来期は△25.0と12.5ポイント改善することが見込まれます。

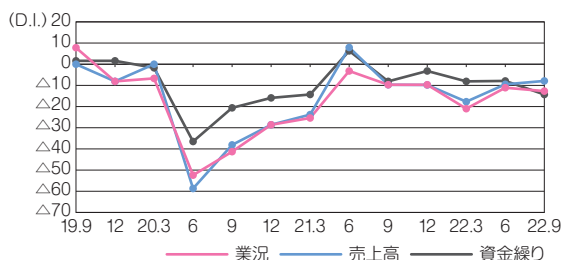
職別工事業の業況判断D.I.は、△11.1と前期比33.3ポイント改善しています。来期も33.3と大幅な改善見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、△10.0と前期比1.7ポイントわずかながら悪化していますが、来期は△10.0と横ばいの見込みです。

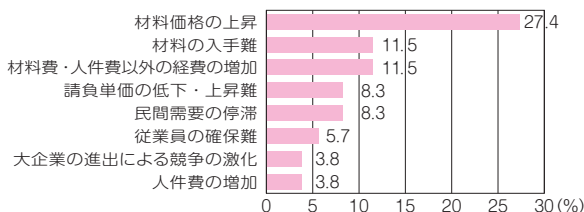
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 11.1	△ 12.7	△ 1.6	△ 18.7
売 上 高	△ 9.5	△ 7.9	1.6	△ 15.1
資 金 繰 り	△ 7.9	△ 14.3	△ 3.2	△ 7.8
採 算	△ 28.6	△ 20.6	△ 15.9	△ 33.4
受 注 額	△ 14.5	△ 12.7	△ 1.6	△ 17.0
材 料 単 価	45.2	47.6	46.0	82.5
従 業 員 増 減	1.6	△ 6.3	△ 1.6	△ 4.5

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点(複数回答)



VI サービス業(回答82社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△20.7と、前期比で10.9ポイント悪化し、全国調査との比較でも、業況判断D.I.で0.8ポイント下回りました。

項目別では売上高、資金繰り、採算ともに悪化していますが、客単価は上昇、仕入単価は小幅な低下となっています。

来期の業況判断D.I.は△16.0と、今期との比較で4.7ポイントの改善を予想しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」20.1%、「材料等仕入単価の上昇」16.0%、「需要の停滞」15.5%となっています。

■業種別の状況

【自動車整備】

業況判断D.I.は、△20.0と前期比13.3ポイント悪化していますが、来期は△13.3と6.7ポイントの改善が見込まれています。

項目別では売上高は大幅に悪化し、採算、資金繰りも悪化、客単価は低下、仕入単価は大幅に上昇しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」23.1%、「材料等仕入単価の上昇」20.5%、「需要の停滞」20.5%となっています。

【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、△40.0と前期比5.5ポイント改善、来期は△44.4と悪化する見込みで、厳しい状況が継続する見込みです。

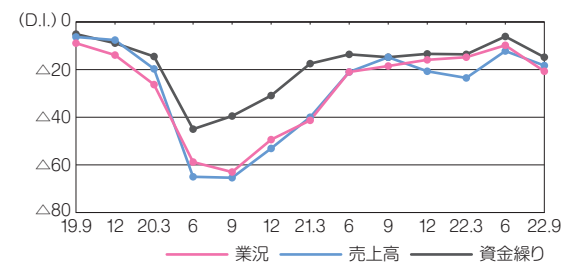
項目別では、売上高は改善、資金繰り、採算は悪化、客単価は上昇、仕入単価は低下しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」20.0%、「需要の停滞」20.0%、「新規参入業者の進出」16.0%となっています。

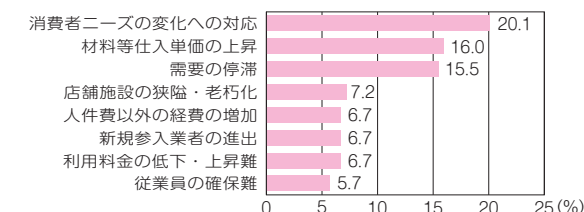
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 9.8	△ 20.7	△ 16.0	△ 19.9
売 上 高	△ 12.2	△ 18.3	△ 12.3	△ 6.1
資 金 繰 り	△ 6.1	△ 14.8	△ 7.4	△ 17.1
採 算	△ 17.1	△ 24.7	△ 17.3	△ 30.4
客 単 価	△ 17.1	△ 3.7	△ 2.5	△ 0.4
仕 入 単 価	26.8	23.2	18.5	63.9
従 業 員 増 減	△ 4.9	△ 5.0	△ 1.3	△ 5.2

■主要業況判断D.I.の推移



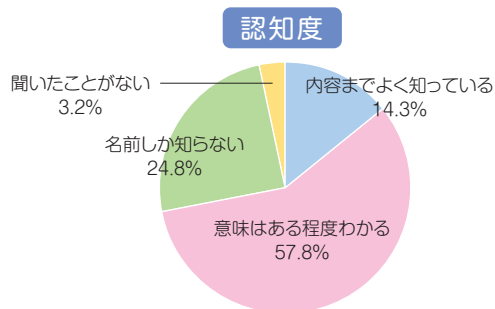
■経営上の問題点(複数回答)



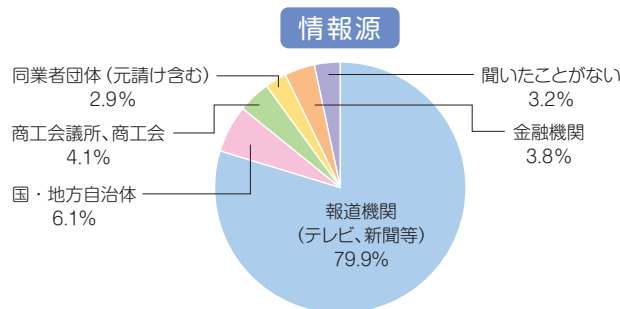
特別調査【中小企業におけるSDGs(持続可能な開発目標)の取組状況について】

1 SDGsの認知度と情報源

SDGsについての認知度は、意味はある程度わかるが57.8%、内容までよく知っているが14.3%で、7割を超える先で認知されています。



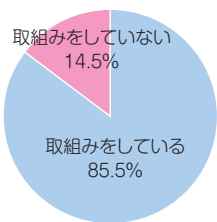
SDGsについての情報源は、テレビ、新聞等の報道機関が79.9%で圧倒的であり、国・地方自治体が6.1%で続き、商工会議所、商工会が4.1%、金融機関3.8%となっています。



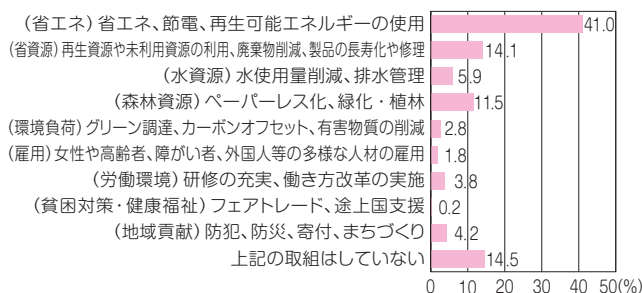
2 SDGsの理念と一致する取組み

SDGsの理念と一致する取組は、85.5%の先が実施しています。その内訳は省エネ(省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用)が41.0%で最も多く、省資源(再生資源や未利用資源の利用、廃棄物削減、製品の長寿化や修理)14.1%、森林資源(ペーパーレス化、緑化・植林)11.5%となっています。

SDGsの取組み

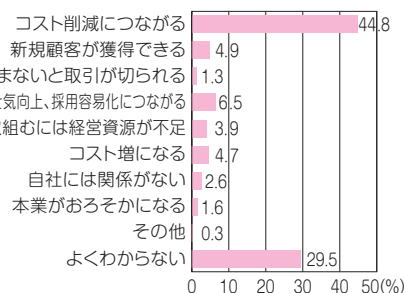


具体的な取組み内容



3 SDGsに取組むことの影響

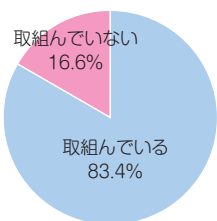
SDGsに取組むことの影響については、コスト削減につながるが44.8%と最も多くなっています。一方、よくわからないとする先も29.5%あります。



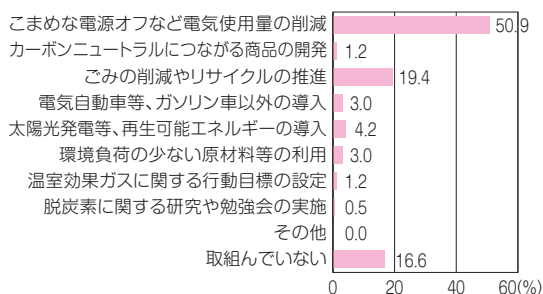
4 カーボンニュートラルに関する取組み

カーボンニュートラルに関する取組みは、取組んでいる先が83.4%に上ります。取組み内容は、こまめな電源オフなど電気使用量の削減が50.9%と過半を占め、ごみの削減やリサイクルの推進が19.4%と続きます。

カーボンニュートラルに関する取組み



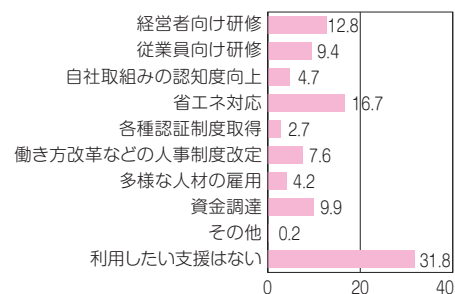
カーボンニュートラルに関する具体的な取組み



5 SDGsについて期待する外部からのサポート

SDGsについて期待されている外部からのサポートは、省エネ対応16.7%、経営者向け研修12.8%、資金調達9.9%となっています。一方、利用したい支援はないとする先が31.8%存在しています。

期待するサポート



今回の調査について

【調査方法】		【調査対象企業数・回答企業数】			
調査時期	2022年9月	製造業	112	112	100%
調査内容	①今期の状況：前年の同時期(2021年7~9月期)と比較した今期(2022年7~9月期)の状況 ②来期の見通し：前年の同時期(2021年10~12月期)と比較した来期(2022年10~12月期)の状況	卸売業	23	22	95.6%
調査方法	アイオー信用金庫及び伊勢崎商工会議所の調査員による面談または聞き取り	小売業	88	86	97.7%
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所	建設業・不動産業	63	63	100%
※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。		サービス業	82	82	100%
		合計	368	365	99.1%

株式会社 丸雄技研



【当社の取り組み】

当社は昭和54年の創業以来、空調・衛生設備のプロ集団として、皆様に支えられながら今日まで歩んで参りました。少子高齢化に向かう中での更新需要の拡大を踏まえ、更なる技術力と施工力の向上を目指し、取り組んで参ります。また、業界を取り巻く環境において省エネ・安全・環境に対する法規制が厳しくなる中、私たちは誠実かつ迅速にお客様の要望に応えて参ります。

【空調・衛生設備のプロ集団】

群馬県内では初の感染症法に基づくペスト、エボラ出血熱など感染力の高い患者等を入院させる第一種感染症病棟、群馬大学医学部付属病院第一種感染症病棟を施工しました。

部屋を陰圧に保ち菌を外に出さないよう、高性能フィルタ等を設置する特殊空調の技術を使用しています。

居住性を考慮し、病室面積、設備内容などの所定の要件を満たした高度な施工となっています。

【人材育成・資格取得支援】

入社してからの社員研修や各職種毎の職能別研修、役職に応じた階層別研修など生涯教育体系を目指し、担当分野のスペシャリストを養成します。

社員のもつ技術力の一つの基準として、技術資格・免許の取得があります。自ら進んで能力開発に積極的な



群馬大学第一種感染症病棟改修機械設備工事

会社概要

創 業 昭和54年3月

代 表 者 代表取締役 荻野 芳夫

所 在 地 伊勢崎市宮子町1430

T E L 0270-23-4645

資 本 金 2,000万円

従 業 員 数 10名

事 業 内 容 空気調和設備・冷暖房設備・給排水衛生設備・消防施設・上下水道施設等の設計
施工

人に、資格取得を奨励しています。

組織で1番大切な「人」を育成するために、社会人として、職業人として必要な人格形成の指導も併せて行っています。

【SDGsな取り組み】

当社は、平成20年に品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001」を取得致しました。また、温暖化対策に取り組む事業活動として、平成26年には「環境GS(ぐんまスタンダード)」認定事業所となり、平成27年には、従業員のワーク・ライフバランスの推進に取り組む「群馬県いきいきGカンパニー」認証事業所となりました。

これからも当社は、空調・衛生設備のプロ集団として更なる飛躍を目指します。



県立障害者リハビリテーションセンター新棟建設給排水衛生設備工事



宮郷公民館新築機械設備工事

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

●契約者貸付けの利用が可能
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

●共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で 最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

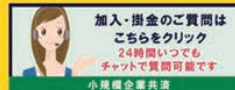
共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

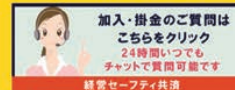
24時間・
365日
お問い合わせ
可能に
なりました

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



小規模共済

検索



経営セーフティ共済

検索

Be a Great Small.
中小機構

5S Shinkin Bank

Sustainable Solution Strategy Support Smile

5Sを掲げ、地域貢献するしんきんを目指します。

- Sustainable** 持続可能な＝いつまでも常に地元のみなさまとともに
- Solution** 解決＝地元のみなさまの悩み、不安など課題を解決
- Strategy** 戦略＝緻密な戦略を持って
- Support** 応援＝地元のみなさまの夢を応援する
- Smile** 笑顔＝あたたかいハートの笑顔で



アイオー商店街



新現役マッチング交流会



新入社員研修会



アイオー・ビジネススクール



地元のソリューションをミライへ。
アイオー信用金庫

